

学校の教育目標：「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成 ～元気・笑顔・成長～」

相良村立相良南小学校だより 校訓「やさしく かしく たくましく」



元気・笑顔・成長！南小 Ver 3.0

第22号 令和8年2月12日発行 発行者 校長 田口広治

児童数 167
PTA数 122

フリー参観ありがとうございました！



相良南小HP↑

■1月30日（金）のフリー参観、大変ありがとうございました。各学級で子供たちが集中して頑張る姿が見られました。

1年生国語で、授業の初めに漢字学習を頑張っていました。子供たちは字形が整うように、丁寧に書いていました。

2年生算数では、授業の初めに九九ミニテストをしていました。2年生の九九は確実に身に付けさせるべき内容です。くり返しの学習で定着を図っていました。

3年生算数では、小数の学習をしていました。整数と分数の表し方を復習した上で、小数の表し方を学んでいました。

4年生道徳では、熊本地震の時のエピソードを基にした「助かった命」という話を学習していました。命の大切さをしっかり考えていました。

5年生国語では、「熟語の読み方」の学習でした。子供たちは音読み・訓読みの読み方に苦戦しながらも、楽しそうに学んでいました。

6年生算数では、すごろくの順位の組み合わせを考える授業でした。大人でも難しい問題に、子供たちは挑戦していました。

せせらぎ学級では、学年に合わせて国語や算数、道徳の学習をしていました。先生が質問したりアドバイスしたりしながら各学年の学習が進んでいました。

みどり学級では、国語の学習で、ものの名前を考える学習ゲームをしていました。子供たちは質問の仕方を工夫して答えまでたどりついていました。



3年生の学習 専門の方に学びました！

■1月26日（月）、3年生で「しょうゆもの知り博士出前授業」がありました。釜田醸造所の久保田さんから、しょうゆの香りや作り方のひみつを教えてくださいました。また、「できあがったもろみ」「もろみをしばったもの」「売っているしょうゆ」の3種類を味見体験しました。麹菌によって大豆が姿を変えることがよく分かりました。食への理解を深める学習となりました。

■1月27日（火）には、「川辺川アカデミア」として、川辺川ダム砂防事務所の方からたくさん教えてくださいました。今回は、清流川辺川を育てている上流の森林に行きました。地形や森林の様子を観察したり、植物探しをしたりして、学びを深めました。

学校に戻ってからは、どんぐりを植えたり、汚れた水をきれいにする実験を行ったりしました。しみこんだ水がしばらくして出てくると、きれいになっています。子供たちは興味津々の様子で見っていました。地域について深く学ぶ機会となっています。



学力調査から見えてきたことがあります！

■2学期に熊本県学力・学習状況調査を行いました。学校全体として、昨年度より向上していました。また、県平均を上回っていました。これまでの授業改善や学力充実の取組の成果が出たようです。課題については、改善できるように頑張っていきます。

【国語】 本校：77.4 熊本県：73.4

【算数】 本校：77.6 熊本県：73.1

■学力調査では「質問紙調査」によって、様々なことが明らかになりました。

「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいますか」という項目は、県平均を下回っていました。主体的に学ぶ力をもっとつける必要があります。

「学校の授業以外で、週に何日くらい勉強していますか」では、県平均を大きく上回っていました。家庭学習をきちんと行う子供が多いということです。

生活面では、「朝は自分で起きていますか」の項目が、県平均より大きく下回っていました。これは、家庭で「自分で起きる習慣」をつけるよう努力されてみてください。

「授業以外で週に何日くらい運動しますか」は、県平均より少し上回っていました。「運動習慣」が身に付くよう、学校でも取組を進めていきたいと思えます。

詳細について、2月27日（金）授業参観後の懇談会で各担任から話をする予定です。